

蘇山玄喬禪師150年遠諱記念

# 蘇山玄喬

——禅画と墨蹟  
 徳源寺・円福寺・見性寺  
 所蔵作品

近世禅林における禅画と墨蹟が注目を集め、国内外を問わず現代の人々を魅了しています。そのなか、江戸時代の後期において、数多くの禅画と墨蹟を遺した蘇山玄喬(1799-1868、神機妙用禅師)の存在を忘れてはなりません。蘇山の禅画は、伝統的な画題を踏襲するものから独自のものまで多岐にわたり、近代の禅僧にも影響を与えました。

蘇山は、文久2年(1862)、徳源寺(愛知県名古屋市の開山に請ぜられ、翌年に専門道場を創建します。現在に至る僧堂の礎を築いた師の墨蹟には、祖師がたの教えを整然と説いた姿勢がうかがえます。

本展覧会では、蘇山玄喬禪師150年遠諱を記念し、徳源寺の全面的協力のもと、同寺および由緒寺院である円福寺(京都府八幡市)・見性寺(熊本県熊本市)に蔵される蘇山の禅画と墨蹟を紹介いたします。蘇山遺墨のみ展観する本格的な展覧会は本展が初の試みであります。これらの遺墨を通じて、師の禅風と教えに触れていただければ幸いに存じます。

**蘇山玄喬** 寛政11年(1799)～明治元年(1868) 肥後国(熊本県)の生まれ。見性寺の啓邦玄栄について出家し、18歳の時、諸国行脚に出る。月桂寺(大分県臼杵市)の春澤高拙、興源寺(徳島県徳島市)の玉淵元楚に謁した後、18年間にわたり総見寺(愛知県名古屋市の卓洲胡僊(1760-1833)に参じた。その後、卓州門下に歴参し、天保6年(1835)、見性寺に住す。嘉永4年(1851)、妙心寺に出世し(慶應2年に再住)、安政4年(1857)に円福寺へ移った。同6年の妙心寺開山500年遠諱では臨濟録を提唱。文久2年(1862)、徳源寺の開山に請ぜられ、慶應元年(1865)には禅師号「神機妙用禅師」が下賜された。明治元年(1868)12月15日、徳源寺にて示寂。世寿70歳。法嗣には、伽山全楞・愚溪自哲・鰲巔道契・保猷玄壽・羅山元唐等がいる。



## 記念講演会

「蘇山玄喬禪師—その人と行履—」  
 瀧瀬尚純氏(花園大学国際禅学研究所研究員)  
 2018年1月18日[木] 13:00-14:30  
 会場=花園大学 教室 入場無料・申込不要・先着150名  
 ※講演会終了後、15:00より展覧会場にてギャラリートーク  
 (本展の担当者による展示作品の解説)を開催いたします。  
 記念講演会に関するお問い合わせ= 公益財団法人 禅文化研究所  
 tel.075-811-5189 fax.075-811-1432  
 info@zenbunka.or.jp

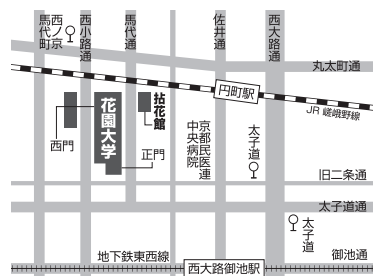
- 1 見性寺山作務図 蘇山玄喬自画賛 円福寺【後期】
- 2 十六羅漢図 蘇山玄喬自画賛 徳源寺【前期】
- 3 墨蹟「鰲巔」道号頌 蘇山玄喬筆 徳源寺【前期】
- 4 滝見観音図 蘇山玄喬自画賛 見性寺【後期】
- 5 慈明引維図[部分] 蘇山玄喬自画賛 徳源寺【前期】
- 6 蘇山玄喬像 自賛 円福寺【後期】
- 7 四睡図 蘇山玄喬自画賛 見性寺【前期】
- 8 墨蹟「象王顧」 蘇山玄喬筆 徳源寺【後期】

# Sozan Genkyo

Zen Paintings and Calligraphy from the Tokugen-ji and Enpuku-ji, Kenso-ji Collection

## 花園大学歴史博物館

〒604-8456 京都市中京区西ノ京壺ノ内町8-1  
 tel.075-811-5181(代) fax.075-811-9664  
 http://www.hanazono.ac.jp



(交通案内) ●京都駅より/JR嵯峨野線「円町駅」下車徒歩8分、市バス26・205「太子道」下車徒歩5分 ●京阪三条駅より/京都バス63・64・65「西ノ京馬代町」下車徒歩2分、地下鉄東西線「西大路御池駅」下車徒歩12分 ●阪急西院駅より/市バス26・27・特27・91・202・203・205「太子道」下車徒歩5分 ※駐車場がございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。